

bir başka İSTANBUL

30

3-AYLIK JAPONCA DERGİ

Aralık 2000, Ocak - Şubat 2001

KIŞ SAYISI No.30



JAPON KÜLTÜR VE ENFORMASYON MERKEZİ
ÖZEL EĞİTİM VE DANIŞMANLIK HİZMETLERİ LTD.

日本文化情報センター BBI 編集部
ジャポン キュルトゥル ヴェエンフォルマシヨナルケズィ LTD.

İstiklal Cad. Fransız Konsoloslugu Arkası
Ana Çeşme Sok. NO.3 JAPON PLAZA
80060 BEYOĞLU İSTANBUL / TÜRKİYE

Pazartesi-Cumartesi (月～土)
AM 10:00 - PM 6:00

Pazar günleri kapalıdır
日曜日 - 祭日休業
★

2001年1月よりJCBデスクイスタンブル
土曜日・日曜日休業

TEL: 90 (212) 251 15 80-81
293 32 49
FAX: 90 (212) 243 65 46

E-Mail:japonkultur@superonline.com



ビルバシカ イスタンブル編集部だより

今回「ビル・バシカ・イスタンブル」は、記念すべき30号を出版することができました。これは、ひとえに出版当初からの皆様のご声援のおかげでありますことを編集部一同心から御礼申し上げます。

1995年10月の創刊以来、わずか5年の間に世界はめまぐるしく変化し、世紀までかわってしまいました。編集部では、2001年という新しい時代に、これからの雑誌の形態がどうあるべきかを考えています。

これからの時代は、インターネットによる雑誌の購読、つまりE-MAGAZINEが主流となっていくことでしょう。編集部でも30号から「ビル・バシカ・イスタンブル」をインターネットで、カラーで見えて頂けるよう、計画中です。

しかし、そうすると、もはや印刷された紙の雑誌は市場から姿を消すのでしょうか？ テレビができて映画が生き残ったように、E-MAGAZINEが登場しても雑誌も生き残って欲しいものです。

さて3月の犠牲祭を目前にトルコでは、2月下旬、1994年の経済危機につぐ、大きな経済危機を迎えました。

一晩のうちに起ったトルコリラの暴落に、トルコの人々の財産は、30%から40%価値を失ってしまったといわれています。

本紙での昨年の明るい経済ニュースもつかのま、危機を迎えてしまったトルコ。

次号の春号では、この経済危機の特集もお届け致します。

どうか皆様、今後とも変わらぬご愛顧をお願い致します。

お元気で！ イイ・バイラムラル！

2001年2月 ビル・バシカ・イスタンブル編集部

日本文化情報センターLTD. からのお知らせ

- 2001年1月より、JCBデスクイスタンブルは、日曜日に加え、土日も休業とさせていただきます。
- 図書の寄贈を頂いた方には、冊数に応じて会員費を割引させていただきます。又、図書の寄贈の為にジャポンプラザにご来店なさることが難しい方は、電話かファックスにてご相談下さい。又、図書館会員の方には、「これぞ我が人生」を出版記念として50%割引させていただきます。
- "ビルバシカイスタンブル"が、バックナンバーを含めて近日開設される日本文化情報センターLTD. のホームページに掲載される予定です。